

2022.05.08. 聖書預言・アップデート

預言の機 熟す

JD ファラグ牧師

おはようございます。この母の日によろこそ！ 全てのお母さん方に祝福ある一日を祈ります。オンラインでご覧の方、母の日おめでとうございます。今日来てくださり大変嬉しいです。今日ここにおられることに感謝です。今日の礼拝の終わりに、同じように感じてほしいと思います。日曜日の朝は、2つの礼拝があり、第一礼拝は、毎週「聖書預言・アップデート」第二礼拝は、オンラインの方、ハワイ時間 11 時 15 分からライブ配信で、このままここに残られたい方も歓迎です。「ヤコブの手紙」を節ごとに学びます。今日学ぶのは、「私たちは恵みによって信仰によってのみ、キリストによってのみ救われており、」そこから『必ず生じる行いが証拠』です。学ぶのが楽しみです。実は、そうではないんですよ。どうか、、、私のために祈ってください。とにかく、ユーチューブやフェイスブックでご覧の方は、JDfrag.org サイトへ直接行かれ、検閲なし、中断なし、今日の完全版の「聖書預言・アップデート」をご覧ください。それでは、本題に入っていきます。今日は、この終わりの時に、言わば『預言の機、熟す』に見える事をお話したいと思います。預言のお皿が満載であることから、つまり、聖書にある全ての終末預言、患難時代前携挙に至る 1 つ 1 つ全ての預言が、現在進行形で実現しています。聖書の預言全てが今こうして話している間にも進行中です。ですから今から見るのは、順不同でのその預言リストですが、その預言は、約 100 近くありますから、午後 2 時頃には終わりたいと思います。冗談です。実は、何とかして 18 個に絞り込みました。さっき 100 個だと言ったので、18 個は、ずっと良い響きでしょ？ 18 項目です。それ以下になるように心がけました。でもダメでしたね。その預言がこれ（画面）です。順不同です。（※この動画下に添付）こういう風に前置きさせてください。例えて言うなら、これから見ていくこれらの預言は全て、、、ちなみに、この 18 預言と対象聖句をリストアップしたダウンロード可能な PDF ファイルへのリンクを貼っておきます。でも前置きとして、、、これは非常に重要です。これに関する私の心を聞いてください。これらの預言は、最終的に”7年間の患難時代に” 成就します。私たちはまだ、7年間の患難時代にいません。よろしいですね？ 皆さんそれは知ってますね？ よろしい。ではその説明です。7年の患難時代で、最終的に成就するものが、今、既に見え始めているのだとすれば、質問はこうなります。「私たちはどれほど近づいているのか。」

ここハワイでは、エアコンを利用します。本土では、必要ならヒーターが使えます。しかし、エアコンに近づけば近づくほど、より寒さを感じ、7年の患難時代に近づけば近づくほど、それが広がり顕著になります。

では 1 つ目から始めましょう。実はこれには、今までかなりの時間を費やして来ています。先週はこれの話をしました。

1 つ目。「ハイパーインフレーションと世界的な飢饉。」

これが「黙示録 6 章 5 節から 8 節」です。「ルカの福音書 21 章 11 節」にもあります。イエスが弟子たちに、時代の終わりのしるしについての質問に答えられた時、飢饉と疫病を挙げておられます。

2 つ目。これも今まで何度も語ってきた預言です。来たるべき世界経済、それに伴い、それがなければ誰も売買することができない「バイオ・デジタル・マーク」です。

これについて後でもう少し話しましょう。もちろん「黙示録 13 章 15 節から 18 節」です。

3 つ目。「世界がエルサレム分割に陶酔し執着」

これは「ゼカリア書 12 章 1 節から 3 節」です。

4 つ目。「平和と安全の飽くなき探求」

「平和と安全」これはもちろん、「第一テサロニケ 5 章 3 節」です。

5 つ目。努力と施行。

理由があってそのように言っています。「イスラエルと多くの国家との 7 年間の平和協定締結への努力と施行」「ダニエル書 9 章 27 節」大変詳細に記された預言で、一節にぎっしり詰め込まれています。それが 6 つ目に関連していて、興味深いことに、反キリストが汚す「ユダヤの神殿の再建」です。使徒パウロが、「第二テサロニケ人への手紙 2 章 4 節」で「ダニエル書 9 章 27 節」とも重なる具体的な詳細を書いています。皆さん先週の速報を聞かれたと思います。先週、この記事の真偽を確かめる時間がなかったのですが、彼らが言うところの第三神殿再建のプロセスを既に開始していると考えられています。

ここで、再度、7 年の患難時代、その初期に神殿がなければならぬのが分かっています。なぜか？

今話した「第二テサロニケ 2 章」と「ダニエル書 9 章 27 節」の具体的な預言が故です。物理的に再建された神殿がそこにあるのを私たちが分っている理由は、反キリストは、患難時代の中間点、3.5 年の時点で自分が神殿に座り、自分が神だと宣言し、荒らす忌むべき行為をするからです。「マタイの福音書 24 章」でイエスは弟子たちにその時のユダヤ人たちにに関して警告をされています。

「あなたがたの逃げるのが安息日にならないように祈りなさい。」なぜか？ なぜなら、ユダヤ教の安息日では、特にエルサレムでは交通機関が完全に止まってしまうからです。

「あなたがたの逃げるのが冬にならないように祈りなさい。」(マタイ 24:20)

それも交通機関に影響を与えるからです。これが起こります。「それが起こる時、あなたがたは用意された場所に逃げなさい。そこで 7 年間の患難時代後半の 3.5 年間あなたは神によって守られます。」

この場所は、現代のヨルダンのペトラに他ならないと私も含め多くの人が信じています。イスラエルに行かれた方でペトラをご覧になった人は多いと思います。素晴らし〜い場所です。補足で言わせてもらいますと、ペトラは、ヨブが住んでいた場所だと信じる人もいます。広大な場所で、非常に安全な場所です。「ヨブ記」の節ごとの学びで一緒だった方は、ヨブが族長時代の前にいた可能性が非常に高いことも分かりました。もしそうなら、ぼ〜〜〜！！(頭がぶっ飛びます)話が逸れましたね。

7 年間の患難時代後半の 3.5 年ユダヤ人はその場所に逃げ、ユダヤ人を滅ぼそうとする反キリストから神が彼らを守られます。

7 つ目。先に進む必要があります。これはまた、非常に身近な預言で、こんにち間違いなく実現しています。「エゼキエル書 38 章」神が豊かに繁栄させておられるイスラエルに侵略する同盟国連合の預言です。

この預言から、ロシア、イラン、トルコが率いる他の国々が、古代名でリストアップされています。

そして彼らは、イスラエルにある物を略奪します。イスラエルにある物とは？ ほ〜 どっさりあります。石油、天然ガスなど。これはどうですか？ ゴールド(金)。皆さん考えつきもしないでしょう。これが実は、慣れ親しんでいる預言 8 つ目に繋がります。

シリアのダマスカスが崩壊し、住めなくなる。「イザヤ書 17 章 1 節」と「エレミヤ書 49 章 23 節から 27 節」です。私はずっと信念があって、今もですが、「イザヤ書 17 章 1 節」と「エレミヤ書 49 章」のシリアのダマスカスが破壊され住めなくなるというこの預言は同時に成就され、また非常に少なくとも「エゼキエル 38 章」が成就する前だと信じています。私がそう言う、信じる理由は、「エゼキエル書 38 章」にあるその同盟国がこんにちシリアで準備しているからです。具体的にダマスカスで、彼らは全員が配

置についており、北から、つまりシリアからやって来ます。

9つ目。「頻度と強度が増し加わる地震の増加」

これも、イエスが質問に答えておられる「マタイの福音書 24 章 4 節から 8 節」です。

「民族は民族に、国は国に敵対して立ち上がり、あちこちで飢饉と地震が起こります。」(マタイ 24:7)
「戦争や戦争のうわさを聞くことになります。」(マタイ 24:6)

それが 10 番目。「戦争の脅威」として理解するのがよいでしょう。そして「人種的暴動」が起こる。

この全てをイエスは、頻度と強度が加わる産みの苦しみだと仰っています。信じようと信じまいと、USGS/アメリカ地質調査所発表の具体的な地震統計を見れば一目瞭然です。しかし、彼らはそれを軽視し、否定しようとし、驚く事ではありません。しかし彼らは、オフザチャート*という表現を使います>(*数値を表すグラフが外にはみ出すほど凄い)それは控えめな表現です。地震の表があって、こうです。(急増中)イエスがそうなるかと仰った通りです。より激しく、より頻繁に起こります。

11 個目。「ルカの福音書 21 章 25 節」「それから、太陽と月と星にしるしが現れ、地上では海と波が荒れどよめいて、諸国の民が不安に陥って苦悩します。」

多くの人々が信じる津波になるのを指しています。たいいてい巨大な地震によって引き起こされます。ですから巨大地震が起こり、津波が起こります。

12 個目。難しい物です。ご忍耐ください。皆さんが私に優しいのは分かっています。偽教師と偽預言者に関してです。この預言は「第二ペテロ 2 章 1 節から 3 節」です。木曜日の夜の礼拝では現在、「エレミヤ書」を節ごとに学んでいます。正直なところ、木曜日の夜に話したように旧約聖書を教えるのはとても好きなのですが、非常に非常に大変です。しかしエレミアは、、、つまり大変強烈です。なぜなら偽預言者、墮落した司祭たちがいて、先週学んだ「エレミヤ書 6 章」の通り彼らは不正な利をむさぼっているからです。彼らが偽りを行い平安がないのに『平安、平安』と言っているのです。(エレミヤ 6:14 参照)言い換えれば、彼らは偽預言者で、墮落した祭司で、お〜因みに、先々週の(エレミヤ書)5章で見たのが、人々はそれを聞いたがっているのです。パウロがテモテに書いた手紙、終わりの時に起こる事に聞こえませんか？

人々は健全な教えに耐えられず、群れで、興味深い詳細、そういう教師に大勢で集まる。(第二テモテ 4:3 参照)

彼らが教会を埋め尽くすのです。なぜか？ なぜならそういう指導者は、彼らが聞きたいことを話すからです。「お〜大丈夫だよ。」エレミアは、「いいえ、そうではありません。」「お〜頼むよ。終わりがもう来ると言うけど、今まで来なかったじゃないか。全て大丈夫。大丈夫だって。」エレミアは、「いいえ、そうではありません。」「いやいや、『平安、平安』だよ。」エレミア「いいえ。平安はありません。これがそうです。」

再度、ご忍耐ください。この特異な預言はとてつもないからです。大衆を欺くのです。私たちは尚も患難前携拳への惑わしを話します。後でもっと詳しく説明します。終わりの時に、それがしるしなのです。

事実「マタイ 24 章」で弟子たちが終わりの時とイエスが来られる時のしるしを質問して、イエスが答えられる時、イエスが最初に挙げられたのは、戦争や地震、飢饉や疫病やそういう事ではなくまず一番に仰ったのは、

「人に惑わされないようにしなさい。」(マタイ 24:4)

皆さん、欺瞞が終わりの日のしるしだという印象を受けますか？ イスラエルについて、イエスが仰っ

たのは、7年間の患難時代、できるならその日が少なくされなければならない。

理由は2つあります。

1) 一人もどんな人も救われないでしょう。

2) 選ばれた民さえも欺かれるでしょう。

再度これは、「第二テサロニケ人への手紙2章」と一致します。先走っていますが、まだ12番目ですね。13番目に進みましょう。再度「第二ペテロ3章」で、今回は3節から7節です。聖書預言を嘲笑する者たちについて、非常に興味深い預言です。なんと皮肉でしょうか。キリストの来臨を信じるクリスチャンをますますあざけり、嘲笑する預言です。携挙だけでなく、7年後の再臨をもです。ですから、もしも、ではなく、その”時”皆さんが私同様なら、そうだと思いますが、あなたがこの話を持ち出すと、とても馬鹿にして、見下すような態度をとる人たちがいます。少しでも助けになったり、励みになるのであれば、次それが起これば、お礼を言いましょう。「私を馬鹿にして、嘲笑してありがとう。」と言って「第二ペテロ」を彼らに見せる。「ほら、あなたが聖書にあるよ。あなたが知っていたのかどうか知らないけど、あなたがいる。あなたは聖書にいただけじゃなく、聖書預言を成就しているよ。聖書の預言の1つが、あなたのような人だ！！ 私を嘲笑する人。」かかってこんかい。OK。

14番目。もうかなり話してますね。でも再度、これは難しい物です。「第二テモテ4章3節から5節」でしるしだと言われているのが、人々は健全な教義を受け入れず、自分たちが聞きたいと思うことを話す人の所へ行くようになるのです。

「平和だ平和。全て大丈夫。問題ない。特に見るべきものはないですよ。動き続け、落ち着いて、続けましょう。」そんな言い方があるんですね。実は木曜日の夜、この話をしたんです。お付き合いください。この2、3年、正直言って、啞然とするばかりでした。言い方はマズいですが、他にどんな言葉で表現したらいいのか分からないほど、つまりビックリしました。説教壇の後ろにいる牧師は、何が起こっているかさえ話していないんです。何事もなかったかのように。それで、私が言葉が出ません。それ自体が奇跡ですが、言葉を失いました。何と言って良いか分かりません。大惨事が起きたら、どうするのですか？ 激変する破滅的な事です。ある人は、何も起こらなかったかのようにただ続ける。こんな風です。「は～～？？？どんな惑星に住んでるの？」だって、だって、だって。その代わりに、彼らは、くだらない話をしています。バカな話です。因みに”バカな”は聖書にありますからね。メールしないでください。それで、あ”～～～私は人々を気の毒に思います。なぜなら彼らは、教会に座ってこんな風です。

「私はここでくだらない話を聞いている。明日の仕事があるかどうか分からないのに。あなたは何が起こっているのか話さず、世で起こっているあらゆる事の意味合いも接点も影響も話さない。」

家内と先日、、、、ちょっと呼吸を整えさせてください。-(笑)- 正にこのことでの対話をしました。

それで、つまり、家内の私への意見は、、、、私はこの2、3年非現実的だった様に感じます。まるで、

「こんなことがあったの？」みたいに。「本当にこんなことが起こるの？」はい、そうですよ。この中で、ある人が、因みに、教会に足を踏み入れたことのない人たちが教会に足を踏み入れたのは、このようなことがあったからです。彼らはその教会に行きますが、なぜ教会に行くのをやめたのかを思い出したんだと思います。つまり、君が私に言うのは、気分の良い説教をしろと？ ある人が適切に呼ぶように、説教っぽい、クリスチャンっぽいものを？ 私は元気よくここから出て行くんですか？ 違います。

15番目。再度「第二テモテ」今回は3章1節から5節です。これは非常に具体的です。

終わりの日には困難な時代が来ることを、承知していなさい。恐ろしい、悍ましい時代が来ます。

聖霊によって使徒パウロは、19のしるしを挙げます。気の弱い方にはお勧めできませんが、そのリストに目を通すことをお勧めします。その中には、現代の私たちの語彙にない単語もあります。もちろん、長年で、私たちの語彙は墮落しました。信じられないくらいです。もう一度英語を、一定の言葉を勉強し直さないといけないようです。つまり、その19のリストには、人が裏切るような事柄があります。あまり使うことのない言葉ですが。

暴力的で、自分を愛し、親に逆らい、誹謗中傷し、そう考えると、ソーシャルメディアが思い浮かびます。コンピュータの画面の向こうのキーボードやデバイスで人格を黙殺される人がどれだけいるか。

16番目。ある者は信仰を捨て、、、それに従う。

ここ特に具体的なので注意してください。「第一テモテ4章1節」です。「惑わす霊と悪霊の教えに従う」皆さん、サタンに教義があるのを知っていますね。悪霊の教義。惑わしの教義です。この預言は、信仰を表明した人たちに関するもので、繰り返しますが、第二礼拝の「ヤコブの手紙」で話しますが、彼らはキリストへの信仰告白した人たちです。彼らはキリストに従うと公言する人たちです。でもその代わりに、終わりの時は、信仰を捨て、これらの悪魔の欺瞞的な教義に従う人々がしるしになります。それ自体がアップデートです。こんにち教えられている悪魔の教義は、とても欺瞞的だということです。1つ話しましょう。(主よ) いいですか? 1つだけ。主よ、気をつけます。OK。

頭文字 NAR という略称で知られている新使徒改革 (New Apostolic Reformation)

この悪魔的教義が人々を考え方や信じ方において惑わしているのを知っていますか?

7つの山の指令と呼ばれ: クリスチャンは、支配神学とキングダム・ナウ神学が同居するというもの。

そして、悪魔の手口にまんまと引っかかってしまうのです。彼らが教えているのは、これはとても悪魔的で、「クリスチャンは地球を支配する必要がある。生活の7つの分野、教育、政治、宗教、すべての娯楽において。」思うに、(娯楽は) 楽しむ…かと

「人生で7つの領域。 イエス・キリストの再臨を迎えるため、クリスチャンはそれらの領域を支配せねばならない。」というもの。

は~?? (JD 牧師聖書をチェック) 悪いけど、あなたがどんな聖書を読んでいるのか分かりません。どうりでクリスチャンが、善意のクリスチャンが この考えを信じてしまうのは無理もないでしょう。なぜ悪魔的なのか分かりますか? 出来るだけこれをシンプルに説明します。

なぜなら、私の主人が来るのを一挙に遅らせることになるからです。待って。それって、私たちがこれらの人生の領域を支配するまで、イエスは戻って来られないと言うのですか? は。。。お~それなら、あなたが言うのは、責任は私にあるのですか? 私が間違っていなければ、イエスは言われました。

「すべて疲れた人、重荷を負っている人はわたしのもとに来なさい。わたしのくびきは負いやすく、わたしの荷は軽いからです。たましいに安らぎを得ます。」(マタイ 11:28-30)

使徒ヨハネはこう言いました。

「主の命令は重荷となりません。」(Iヨハネ 5:3)

「そのような重荷なら、私は、私の人物を官邸に入れねばならない。この抗議を、その抗議を制御させる。これに抗議する。あれに抗議する。この集会だ。あの集会だ。」私には、イエスが言われた言葉の真逆に聞こえます。十字架に向かわれる時、仰ったのは、

「わたしの国がこの世のものであったら、わたしのしもべたちが戦ったでしょう。しかし、事実、わたしの国はこの世のものではありません。」(ヨハネ 18:36)

なんだから、長くなりますね。ここまでやる気はなかったのですが、もしかしたら必要なのかもしれませんが。こんな考え方に通じるものがあります。

「さあ、このまま続けようぜ。そしてアメリカを再び偉大にしよう。そしてこの世を再び偉大にしよう。」なぜ今？ なぜなら、自分の王国がここにあるからでしょう。虫やさびで傷物になることはなく、盗人が壁に穴を開けて盗むこともないよう天に宝を積んでいない。今もなお、自分の宝がこの地上にある。自分の王国がこの地上にある。まだ手放していない。これを維持するための戦いの一端。皆さん許してほしいけど、私にはまだこのイメージがあって、この描写に飽き飽きしないしてほしいのですが、人々がまだ、こんな風に沈みかかっているタイタニック号の甲板の家具どころではありません。彼らは、沈もうとしているのです。タイタニック号を再び偉大なものにするため。私はここにいて言います。

「この船は沈んでいっているのですよ。私たちは逃げないと。手放しなさい。手放して。手放すのです。一拍手一ここに救いの救命ボートがあります。早く乗って。聞いてください。あなたは沈みたいの？ 上に上がりたいの？ なぜこれを沈まないようにしたいの？ 私は上に行きたいのに。実際、あなたが問題なのです。だから、私たちはまだ上がっていないのです。あなたが浮かばせようとしているから。」OK。はあ。。そう、このことを人に話すと、彼らは、、私は、キリストにある兄弟姉妹のことをここで言っていますからね。唯一、、あ”～最後の1つ。

私の唯一の疑問は、なぜ、家に帰りたくないのか？

あなたはまだ、この世とこの世のものに執着するのですか？

それしか思いつきません。弁解ではなく、説明に近いものは、なぜタイタニックを沈ませないのか説明するには。OK。皆さんの優しさに感謝します。

17 番目。再び「第二テサロニケ人への手紙 2 章」神ご自身が、滅び行く者たちにこの強力な惑わしを送り、彼らが嘘を信じるようにされます。

一読すると、不公平に思えるかもしれませんが。彼らが既に真理を拒絶していたと分かる迄は不当に思えます。彼らの心は既に決められ、心は既に頑なで、彼らの運命は既に封印されています。神は、決して無理強いされないので、彼らを委ねられたのです。

「あなたはもう選んだのです。あなたはその真理を拒絶しました。ですからわたしは、あなたをその嘘に引き渡します。」お～待ってください。その真理？ そうです。イエスは言われました。

「わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれも父のみもとに行くことはできません。」(ヨハネ 14:6)

あなたはそれを拒絶しました。OK。わたしは何とかしようとしました。」繰り返しますが、このことは「エレミヤ書」で見ましたね。つまり私は、嘆願し、泣きながら伝えました。それがエレミヤが親しみを込めて「涙の預言者」と呼ばれている理由です。エレミアは、人々に嘆願します。「戻って来なさい。主に立ち返りなさい。後退せずに、悔い改めなさい。」そして、彼らは聞く耳を持たない。ですから、「分かりました。」

最後の 18 番目。**「おまえの”魔術”によってすべての国々の民が惑わされる。」(黙示録 18:23)**

この最後の 1 つについて、残りの時間を使って説明したいと思います。そう、理由は明らかだと思います。しかしその為、先に進むので、ユーチューブとフェイスブックでのライブ配信をここで終了します。

聖霊の力を借りて、短時間で早く終わるよう最善を尽くします。もちろん、どこまで快くなるかは分かりませんが、この1つの預言について、早速ポイントに入ります。再度、今までじっくり話してきた預言です。まず「ヨハネの黙示録 18 章 23 節」に注目したいと思います。ともしびの光も、...これは患難時代のバビロンの意味です。

黙示録 18

23 ともしびの光も、おまえのうちで、もはや決して輝くことはない。花婿と花嫁の声も、おまえのうちで、もはや決して聞かれることはない。...

その理由は、

...というのは、おまえの商人たちが地上で権力を握り、おまえの”魔術”によって（この魔術という単語を覚えておいて下さい）”すべての”国々の民が惑わされ、

”すべての”国々の民ですか？ 地上の全ての国民ですか？ はい。それがこの箇所の語る事です。地上の”すべての”国々の民がこの”魔術”によって、惑わされるのですか？ はい、そうです。「黙示録 9 章 21 節」

黙示録 9

21 また彼らは、自分たちが行っている殺人、（ここで再度）”魔術”、淫らな行いや盗みを悔い改めなかった。

再度、もう一ヶ所「黙示録 16 章 1 節 2 節」この特定の預言をもう一度見る必要があると思うのには理由があります。

黙示録 16

1 また私（ヨハネ）は、大きな声が神殿から出て、七人の御使いに、「行って、七つの鉢から神の憤りを地に注げ」と言うのを聞いた。

2 第一の御使いが出て行き、鉢の中身を地に注いだ。すると、獣の刻印を受けている者たちと獣の像を拝む者たちに、ひどい悪性の腫れものができた。

私はなぜこれを含めたのか？ なぜなら、、、お付き合いください。これは、私にとって有害事象にしか聞こえません。私にとってこれは、医療行為に対する身体的反応のように聞こえます。皆さんどうですか？ 私はなぜこれを強調するのか？ なぜなら、物理的、医療的、バイオデジタル的しるしではないと言っている人たちがいるからです。いいえ、そうなんです。そうなんです。なぜなら、 どうか「ヨハネの黙示録 16 章」にいくと、副反応、物理的な反応があります。かなり生々しく、ひどい、悪性の腫れ物です。どうか、しるしを受けた人たちにだけ起こります。ふむ。。。ふむ。。。と言わせます。では、これは何でしょうか？ ええ、薬剤です。それが、新約聖書原語のギリシャ語で魔術/Sorcery の意味です。ギリシャ語で、ファルマケア/ファルマキア好きなように発音してください。私たちの英単語、pharmacy/薬（剤） pharmaceutical/調剤 pharma/医薬品 の語源です。この魔術、呪術、このサタンの悪魔的な要素がこの欺瞞の一部です。

皆さんが私に、こんにち起きている一番の預言は何か、私たちが非常に差し迫っていると語る預言は何と聞かれたなら、これです。他はどうなんですか？ いいえ、これです。イスラエルはどうですか？ ええ、彼らは第三神殿を再建します。なので、青いバナナを買ってはいけません。もう食べられないかもしれないから。（この例え）しばらく使っていなかったのだから、使ってみようと思ったんです。

私も、皆さんも、この話がどこへ向かうのか分かっていますのでポイントに入ります。

これは、大手製薬会社の溶剤をめぐる世界的な欺瞞を指し示します。今日のアップデートのために心を整

えていると、私はこの考え方に衝撃を受けました。

「惑わしは、往々にして気を逸らせることでやって来る」

同じことを別の方法で言います。今読んだように、この世界的な欺瞞があります。世界的な欺瞞です。全世界が惑わされます。地上のあらゆる国民が惑わされます。それを本当に考えて、その層を剥がせば、惑わしの芯にあるのは、気を逸らせることです。どういう意味ですか？ ええ、では、お許し下さるなら、別のリストを見せたいと思います。今度は18項目以下ですからね。ですから心を強くして、時計を見ないでくださいよ。8つです。再度、順不同ですが、こんにちの様々な気を逸らせる事柄のいくつかです。1つ目。ロー対ウェイド事件に関する（キーワード）最高裁の漏洩疑惑。

どうかどうかどうか、誤解のないようにお願いします。もし撤回されたら、ハレルヤ！です。わお～わお～神様。神様凄いです。よろしければ、この件について主に伺いたいことがあります。昨日と今朝、中絶に関して、、、因みに、この気を逸らせる事柄には共通項があります。この他にも、今日は触れませんが色々あります。その全てはいずれも、混乱と分裂を引き起こすのが共通点です。ですから、これが気を逸らさせます。巨大な気を逸らせる事柄。お～何という事でしょう。それで、中絶に関して失われたと思うことの1つは、特に、これは難しいです。今日は母の日ですから。中絶を経験した人、中絶に携わった人が、許されない罪だと思ってしまうことです。そうではありません。そうではありません。神は愛の神です。神は赦しの神です。あなたに中絶の経験があるなら、もしくは中絶に携わったことがあるなら、神はあなたを愛しておられます。神はあなたを赦しておられます。あなたが主を知っていて、神の御霊で新生しているなら、もうすぐ、もうまもなく、赤ちゃんに会えるのですよ。敵は、クリスチャンの間で、これを描くことに大成功していると思います。もう一度、誤解のないようにお願いします。これは忌まわしいことです。事実、このことを御心なら木曜の夜の礼拝で学びますが、「エレミア書7章」で、イスラエルの民は実践していました。モレクに子どもを生け贄に捧げるのを。それが今の時代、包み直されていて、中絶と呼びます。しかしこのタイミング、興味深くないですか？ 今、誰もがこの話で盛り上がり、このことで争い、議論しています。もちろん皆さん聞かれたと思いますが、、、今日は来て下さり大変嬉しいです。これが皆さんを、私が好きなところですよ。というのも、ニュースをご覧になったと思います。もちろん彼らは火を点け続ける人たちで、彼らは恐怖を持続させます。

「恐れで、人々を怖がらせ続けるぞ。教会が標的だ！ このせいで。」まあ、どうぞ。どうぞ来てください。あなたは救われるかもしれませんが。あなたにはイエスが必要です。残念ですけどね。あなたはちょっとの間、そうやって人々が教会に行かないようにした。その後、人々を教会に行かせると、歌えないし、ハグもできない。頼むわ～

2つ目。来たる米国中間選挙。

再度、メールしないでくださいよ。これが気を逸らせ/たぶらかしです。私たちをそっちに向ける。「彼らはどうなる？」とか、「この候補者、あの候補者は？」とか。ところで、これは問題なので、公言させてください。私たち、この神の教会のこの説教壇から、政治的なキャンペーンを推進することはありませんから、そのことについて私たちに聞かないでくださいね。その理由は、前置きさせてください。もし神があなたを政治の領域に召されたのなら 神が召されたことを行うのが最善です。しかしこの説教壇から、政治的候補者を宣伝しません。「ああでも、そう、彼らは賛成派だ。反対派だ。キリストにおける兄弟じゃないですか。」主を褒めたたえます。しかし、私の特権、牧師としての召しは、御言葉を宣べ伝えることです。

(会衆：アーメン) 以上=ピリオド/。コンマ/、はありません。もしあなたが何度も、何回もここに来ているなら まず第一に、ありがとうございます。しかし第二に、私はそのゲームに参戦しません。辞めます。ゲームを辞めます。そして全てが平安。カポノ、さっきの賛美ありがとう。♪全てをあなたに委ねます♪ お～私はとても自由です。私はとても自由なのです。私はゲームから離れました。したい方はどうぞ。あなたがたは争っていて、、私は結構です。あなたがたは議論して分裂しています。私は結構です。イエスは仰いました。

「どんな国でも分裂して争えば立ち行きません。」(マタイ 12:25 参照)

左派と右派は、混沌の灰の中から立ち上がる1つの不死鳥の両翼です。私は辞めます。以上です。私はもう参戦しません。これが最後の1つです。これだけは言わせてください。これを言うことを主が許可下さっていると思います。私がこれを強く言う事をお許しください。しかしいつになったら、私たちは、私も含めてクリスチャンとして私たちは気づくのですか？ 誰を大統領に選んでも、あれが救世主なのですか？「お～そうそう、誰それを当選させれば、全ては上手く行く。平和！平和！幸せな日々がまた来る～♪」やりすぎです？ ごめんなさい。(でしょ?) 30年前もそうだったでしょう？ そして20年前...そして...OK。それしか言いようがありません。繰り返しますが、私にメールしないでください。

3つ目。これも気を逸らさせられています。「現在継続中のロシアとウクライナ戦争」これは、何かがおかしいと言わざるを得ません。この件は、何かしっくりこないんです。何という気の逸らされようでしょうか。この件少し前に話しましたね。非常に興味深いのは、突然の物語の転換。まるで一夜にして。突然、こんな風です。「待って、何？」あ、あ、あ、私たち、これからこの話しね。お～コロナや注射や規制の事は？ この後のリストにはありますが。

「ダメダメ。今はそのことを見ていないと！ロシアだ！ウクライナだ！わ～」皆さん、再度お許しいただきたいのですが、私がゼレンスキーの顔をもう一度見るなら、自分がどうするか分かりません。いったい何です？ 彼は、、、何者？「でも JD 牧師、他の預言の教師は、エゼキエル書 38 章やゴグのこと語っていますよ。」OK。素晴らしい。どうぞどうぞ。しかしそれが、気を逸らせるため使われています。

4つ目。興味深いです。これにはかなり驚かされました。

イーロン・マスクによるツイッター買収で言論の自由の復活が発表。

私はツイッターのフォロワーを失っていますからね。繰り返しますが、実は、前回は一晩で5000人、ぶっ飛び消えました。削除されたのか、それともただ、ツイッターを去ったのかは分かりませんが。皆さん本当に思いますか？ 今度はイーロン・マスクがヒーロー？「もう恐れる事はない。イーロン・マスクがいるんだから。言論の自由が戻って来た！幸せな日々が戻ったぞ～！よし、ツイッターに何か投稿しよう。イーロン・マスクのツイッターに。その成果を見ようぜ。」頼むわ～

ところで、この人物は、脳にチップ、つまりあなたがたにコンピューターチップを埋め込もうとしている人物です。ですから素敵な午後をお過ごしください。母の日おめでとう。気を逸らせています。皆さん大丈夫ですか？ もう終わりますからね。

5つ目。コロナ規制とマスク義務化の解除。

皆さん、シンプルに言わせてください。今でもほぼ毎日、免除書類の依頼があり、これまでに10万通以上送りました。実は、これに関して、今日は、力強い証を紹介します。お～興味深いですね。突如、急に解除。その理由の1つをお話ししましたね。私たちを外へ連れ出し、ないお金を使わせ、店舗にないかもしれない品に10倍以上のお金を払わせる。全て、現在の経済の支配解体の一部です。

6つ目。ジョニー・デップの法廷裁判。

ええ、これは深刻です。-(笑)- 皆さん、笑ってくれてありがとうございます。これって、からかっているのですか？ 7つ目と同じです。一石二鳥かもしれませんね。

7つ目。先日のアカデミー賞でクリス・ロックにビンタを食らわせたウィル・スミス。

そう、彼らは俳優ですよ。-(笑)- 俳優...俳優は何をするか知っていますか？意味深ですが、演じる事です。全て演技なんです。全てはショーです。なぜか？ 彼らはあなたの気を逸らしたいからです。なぜか？ 彼らはあなたを騙しているからです。あなたにこっちを見せるようしているのです。ダメダメダメ。そっちを見ないで、こっちを見て。ジョニー・デップ。本当に老けましたね。-(笑)-続けられますけどしません。時間が許さないからです。

8つ目。ハンター・バイデンと彼のパソコンに関する継続的な調査。

この辺で終わりにします。(何これ。一体何？)

では、質問です。前述の全て、気を逸らせる事、その他多くは何から私たちの注意をよそに向けさせているのでしょうか。答えは、世界的な死と破壊をもたらす悪魔の欺瞞です。地上の全ての国々に、今、全てが起こり始めているのです。皆さん、おそらく聞いていないでしょうから私が言いましょう。

ジョニー・デップとか、ああだ、こうだが起こっていた時、ファイザーはまた参照文書廃棄をしました。聞いてなかったでしょ？ 彼らは聞かれたくないのです。彼らはあなたに話してほしいのは、「ねえ、ジョニー・デップはどうなった？これは？あれはどうなったの？」「ウィル・スミスがアカデミー賞から10年間追放なんて話、聞いたことある？」「いやないよ。大変だ。」「そうだよね。」ですから、この惑わしは、この魔術・薬剤・溶剤の悪魔的欺瞞は、まだ人々を殺しているのですよ。事実、以前よりも多くの人がこのせいで死んでいると言えます。時限爆弾だからです。時計の針が動き出したから、人が死んでいっているのです。「でも、ジョニー・デップの話をしよう。あの映画、覚える？ 彼が出演していた映画。」ですって？ もう始まっているんです。エアコンに近づけば近づくほどより寒さを感じます。7年の患難時代に近づけば近づくほどこういうことが起こります。7年の患難時代に起こると言われていること、特に「黙示録」の世界人口について語られている事が既に実現し始めています。だからこそ、救い主はその成就に先立ち、全世界に降りかかるものについて繰り返し警告されたのです。「ヨハネの福音書14章29節」13章もです。イエスが話しておられます。

ヨハネ 14

29 今わたしは、それが起こる前にあなたがたに話しました。それが起こったとき、あなたがたが信じるためです。

13章 (13:19) は、

「(起こったときに、) わたしが『わたしはある』であることを、あなたがたが信じるためです。」

言い換えれば、「これから起こることを先にあなたがたに言うておきます。それが起こり始めたら、あなたがたはわたしが道であり、真理であり、命であることを信じるのです。」(ヨハネ 14:6)

「ルカの福音書 21 章 28 節」イエスが繰り返し話しておられます。

ルカ 21

28 これらのことが起こり"始めたら"、身を起こし、頭を上げなさい。あなたがたの贖いが近づいているからです。

世で起きている全てを見て分かっているクリスチャンにとって、最も、強いて言えば慰められ励まされ

る聖書の一節です。それは1つの事を意味します。実際皆さん、頭を上げ始めたくになります。主が来られ、贖いの時が迫っているからです。次の理由で「黙示録3章10節」で締めくりたいと思います。教会に向けて書かれたもので、とても勇気づけられます。私たち、こんにちの教会にも当てはまります。イエスはヨハネに、フィラデルフィアの教会に手紙を書かせ、彼らにこう仰いました。

黙示録 3

10 あなたは忍耐についてのわたしのことばを守ったので、地上に住む者たち（地上の全ての国民）をみるために 全世界に来ようとしている試練の時には、わたしもあなたを守る。

皆さん分かりましたか？ つまり私にとって、患難時代前携挙の具体的な証拠となる聖句があり、これはその1つです。これは全世界に来る7年間の患難時代です。

「わたしはそれからあなたを守ります。わたしはその前にあなたを連れ出します。あなたはそれを経験しません。あなたはそのためにここにはいません。なぜなら、わたしがそれからあなたを守るからです。」

それに何か問題でも？ 皆さん、イエスを選んだ方が良いです。イエスがそう仰ったからです。

OK。では結論です。私たちは、気を逸らされられ騙された人たちの中に入るか、信じた人たちの中に入るか、どちらかです。本当にそういうことなんです。私たちが言うように、終わりの日には、それだけが全てです。このことに尽きます。イエスを信じたか、信じなかったかどちらかです。あのラッパが鳴るとき、イエス・キリストを信じて従う者たちは、瞬く間に引き上げられます。まず、キリストにある死者がよみがえり、**(I テサロニケ 4:16)**

娘ノエルに会うのが待ちきれません。ちょうど彼女の追悼記念をしたところです。16歳になっていたでしょう。母にも。皆さんの愛する人たちですよ。彼らは栄光の肉体を持ち、先によみがえるのです。それから、生き残っている私たちが、彼らと一緒に雲に包まれて引き上げられ、空中で主と会うのです。

(I テサロニケ 4:17)

これがこのアップデートを行う理由です。ですから、福音/ゴスペル・良い知らせで締めくくるのです。ですから、子どもにでも分かるシンプルな救いの説明「救いのABC」で締めくくるのです。

A：自分が神に背いた罪びとであるのを、Admit/認める または、Acknowledge/認識する。罪びとだと認めないなら、なぜ救い主が必要でしょうか。

ローマ人への手紙3章10節に書かれています。

「義人（正しい者）はいない。一人もない。」

ローマ人への手紙3章23節がその理由です。

「すべての人は罪を犯して、神の栄光を受けることができず、」

ローマ人への手紙6章23節、言わば、判決段階です。罪の罰則は何か？

「罪の報酬は死です。」(ローマ 6:23a)

死刑宣告です。しかし、良い知らせがあります。

「神の賜物は私たちの主キリスト・イエスによる永遠の命です。」(ローマ 6:23b)

次がBで、中心です。

B：あなたの心で、イエス・キリストが主であると シンプルに Believe/信じる。

ローマ人への手紙10章9-10節

「あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるからです。」

最後に C、大変シンプルです。C：主の御名を Call/呼び求める。

再度、ローマ人への手紙 10 章 9-10 節

「あなたの口でイエスは主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるからです。」

「人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。」(ローマ 10：10)

最後に、ローマ人への手紙 10 章 13 節、決定打です。

「主の御名を呼び求める者は...

(ローマ 10：13)

この単語："will/救われる"に耳を傾けてほしいのです。「救われるかもしれない」「救われうる」「救われるはず」ではなく、「Will/救われる」のです。それだけ？ はいそうです。そんなシンプルなの？

はいそうです。嬉しくありませんか？ 私は嬉しいです。子どもにでも分かるシンプルさが嬉しいです。

では、ドナ・コールさんからの「しかし、神は。ストーリー証」を紹介します。

「ファラグ牧師へ昨年、私の義理の息子が働いていたいわゆるキリスト教系の病院では、接種が義務付けられていました。義理の息子は牧師から、そして心療内科医から猶予書面を貰いました。病院はこれらの書面を受理しました。しばらく経ってから、メールが来ました。「我々はワクチン未接種者を優遇するためいるのではない。月曜日から、未接種者には毎週鼻腔スワブ検査を必須とする。」接種者にも週1回の鼻腔スワブ検査を義務付けるかどうか聞いたところ、「いいえ」と言われました。息子は、接種しても感染する可能性があるため自分は鼻腔スワブを拒否すると告げました。息子は、宗教上の理由で差別されていると感じたのです。彼らは週に一度の唾液検査を提案しました。接種者は、なおも要求されません。義理の息子は再び拒否し、同時に病院(キリスト教系病院)から30日間の無給休暇を言われました。無給休暇中のある日、病院のCEOから電話があり、病院が縮小され、彼のポジションがなくなると告げられました。8ヶ月の退職金が支給されました。私たち家族は、彼が医療関係の仕事に再就職できるよう祈りました。しかし未接種者です。可能性はかなり低いです。しかし、神は。全知全能の神の御手を、自分たちがいかに制限するかという3月27日のあなたの説教を聞きました。小さく祈りすぎていたことに気づきました。溝を掘るのも、網を打つのも、矢を放つのも、足りませんでした。私は祈り始め、医療分野で神がご用意して下さった仕事を既に神に感謝し出しました。義理の息子の退職金と家族の健康保険が5月13日に切れることになっていました。(今週ですね)神を褒めたたえます。彼は、5月2日(先週)から宗教に関係ない病院で新しい仕事が始まりました。接種は要求されません。神は大変良い方です。神のタイミングは完璧です。神に感謝します。ファラグ牧師、いつもタイムリーな聖霊からのメッセージに感謝します。心を込めて。イリノイ州ドナ・コールより。」主を褒めたたえます。一拍手喝采一皆さんのご忍耐に感謝します。一緒に祈りましょう。

お父様、本当にありがとうございます。本当に感謝してもしきれません。まず第一に、主よ、福音、救いの良い知らせがシンプルであることを感謝します。あなたが来てくださることに私たちの贖いが近づいていることに感謝します。

主よ。世がどのようなになるのか、事前に教えて下さりありがとうございます。それが起こり始めたら、私たち信者は、頭を上げ、贖いが近づいていることを知ります。主よ。今日、ここにいる人、またはオンラインで見ている人で、あなたの御名を呼び求めたことがなく、心で信じ、あなたに信頼を置いたことがない人に祈ります。

主よ。今日が彼らの救いの日でありますように。彼らが、永遠の命という人生で最も重要な決断を先延ばしにしませんように。

主よ、どうかお願いします。私はこれを祈ります。イエスの御名で祈ります。御心に従って何かを求めるなら、求めるものを手に入れられることを知っているからです。あなたが人の意思を強いられないのは分かっていますが、神様、どうかお願いします。救われていない人々のために、主よ、手遅れになる前に、彼らの救いを祈ります。どうかお願いします。あなたを知り、あなたと共に歩み、あなたを求めている私たちのために、主よ、パウロが言った通り、これらの言葉で疲れた心を強め、励ましてください。

「あなたが来られます。あなたがもうすぐ来られます。」私たちが想像するよりもずっと早く。

主よ、早く来てください。マラナタ。イエスの御名によって。アーメン。

18 預言のリスト

預言	聖書箇所
ハイパーインフレーションと世界的な飢饉	黙示録 6:5-8,ルカ 21:11
世界経済とバイオデジタルマーク(これなしでは誰も売買できない)	黙示録 13:15-18
世界がエルサレム分割に陶醉し執着	ゼカリヤ 12:1-3
“平和と安全”の飽くなき追求	I テサロニケ 5:3
イスラエルと多くの国家との7年間の平和協定締結への努力と施行	ダニエル 9:27
反キリストが汚す「ユダヤの神殿の再建」	2 テサロニケ 2:4,ダニエル 9:27
神が豊かに繁栄させておられるイスラエルに、ロシア、イラン、トルコ率いる連合国が北から侵攻する	エゼキエル 38
シリアのダマスカスが崩壊し、住めなくなる	イザヤ 17:1,エレミヤ 49:23-27
頻度と強度が増し加わる大きな地震の増加	マタイ 24:4-8
人種間の暴動を伴う戦争とその脅威が頻度と強度を増す。	マタイ 24:4-8
太陽と月と星にしるしが現れ、地上では海と波が荒れどよめいて、諸国の民が不安に陥って苦悩する。	ルカ 21:25
偽教師と偽預言者が溢れかえる	II ペテロ 2:1-3
人々はキリストの来臨・再臨を信じるクリスチャンをあざけり、嘲笑する	II ペテロ 3:3-7
人々は健全な教義に耐えられず、聞きたいことを語る人に群れで集まる	II テモテ 4:3-5
困難な時代が来て、人々は暴力的・裏切り・自分を愛するようになる	II テモテ 3:1-5
ある者は信仰を捨て、悪魔の教義・惑わしに従う	I テモテ 4:1
神は滅びゆく者たちに強力な惑わしを送り、彼らが嘘を信じるようにされる	2 テサロニケ 2:10-11
地上のすべての国民が“魔術/薬剤・溶剤”に惑わされる	黙示録 18:23

気を逸らせる米国8報道リスト

1	ロー対ウェイド事件に関する最高裁の情報漏洩疑惑
2	来たる米国中間選挙
3	ロシア・ウクライナ戦争進行中
4	イーロン・マスクがツイッター買収で言論の自由の復活を発表
5	コロナ規制とマスク義務化の解除
6	ジョニー・デップの法廷裁判
7	先日のアカデミー賞で、ウィル・スミスがクリス・ロックを平手打ち
8	ハンター・バイデンと彼のノートパソコンに関する調査継続